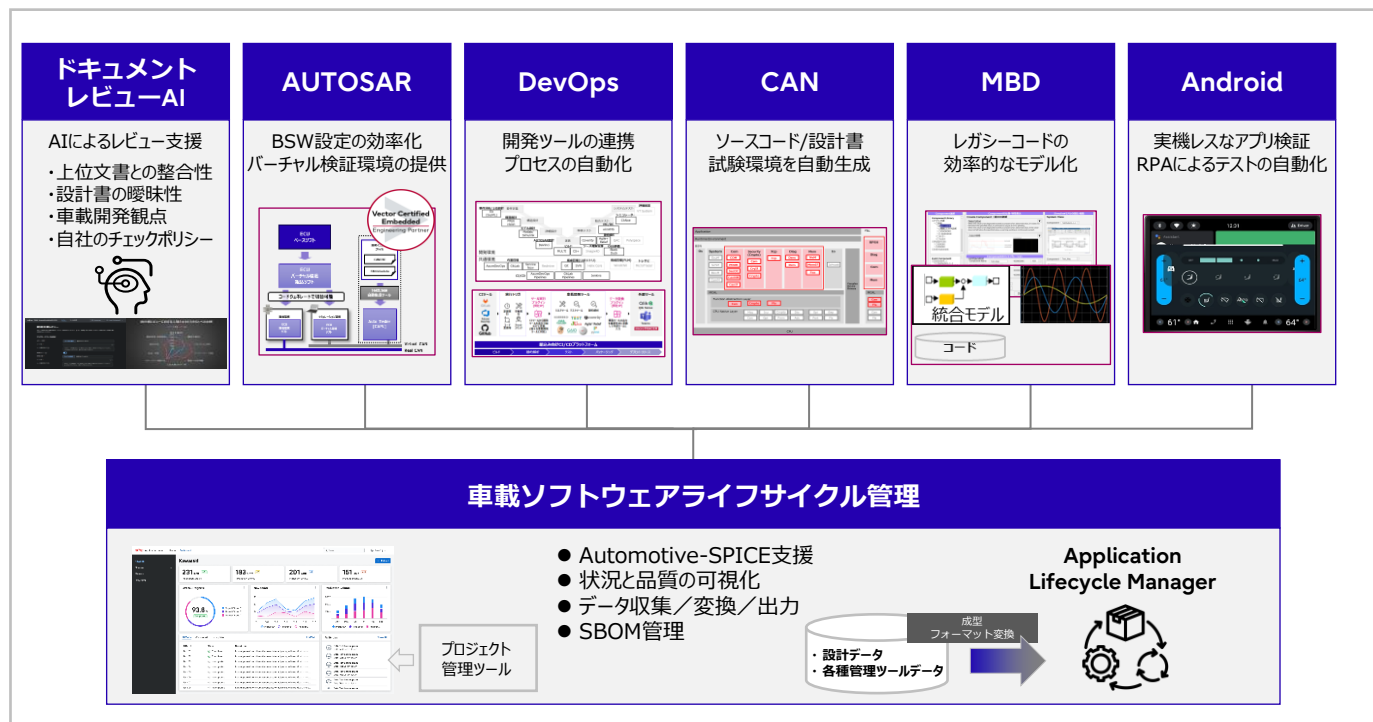


組み込みソフトウェア開発の効率化を実現するオフアリング



現代社会においてソフトウェアの高度化は加速の一途を辿り、企業が革新的な製品やサービスを迅速に市場に投入することが競争優位性を確立する上で不可欠な要素となっています。しかし多くの企業が技術者不足・開発期間の長期化・品質低下といった課題に直面しており、その実現を阻まれています。

本ソリューションはこれらの課題を解決し開発における効率化をご支援いたします。競争が激しい市場における成功をご支援する当社ソフトウェア開発効率化ソリューションをぜひご活用ください。



ソリューションの特長

1 ライフサイクル管理

ALMツール導入におけるプロセス構築や定着化の課題解消をはじめ、お客様の開発手法に即した効率的なライフサイクル管理と手の内化を支援。

2 AIを活用した設計書レビュー

富士通のAIにて設計書の誤りや曖昧性、上位文書との整合性を確認し、具体的な訂正案を提示。レビュー指摘漏れによる手戻りやレビュー工数を削減。

3 効率化を支援する多様なサービス

CAN通信開発の省力化、AUTOSAR開発環境の早期構築、DevOpsにおける各プロセス自動化などを実現する多様なサービスを提供。

富士通のAI（Kozuchi）を活用し、お客様のソフトウェア開発をご支援

- 設計書の記載間違いや抜け漏れをAIが自動で検出し、指摘することでレビュー回数を削減
- システム開発で培った富士通の車載ソフトウェア開発特有のレビュー観点・ノウハウを実装

Fujitsu Document Review AI レビュー ファイル管理 Language

車載レビュー観点

- ☐ 全ての観点 ⑦
- ☐ 組込みソフト一般 ⑦
- ☐ 車載ソフト特有(CAN・診断) ⑦
- ☐ ASPICE ⑦
- ☒ ISO26262 ⑦
 - ☐ ASIL A ⑦
 - ☒ ASIL B ⑦
 - ☐ ASIL C ⑦
 - ☐ ASIL D ⑦
- ☐ サイバーセキュリティ ⑦
- ☐ AUTOSAR ⑦

自由記述レビュー観点を追加 自由記述レビュー観点を追加

レビュー用パラメータ詳細設定

車載特有の観点でレビュー

Fujitsu Document Review AI レビュー ファイル管理 Language

Finished 100%

レビュー文書ヒント文登録 参照文書ヒント文登録 自由記述レビュー観点登録

ヒント文一覧: (5) 自由記述レビュー観点一覧: (7)

レビュー結果

Major 10 Minor 7 Others 9

曖昧性、設計書間の整合性、車載観点を含めたAIによるレビュー

ISO26262 ASIL B

安全要求事項と、ソフトウェア安全要求が明確に定義されているか

Examples

No	Location	Examples
1	冗長性	「冗長ブレーキシステム」の具体的な条件や基準が記載されていません。例えば、どのような状況で冗長システムが作動するのか、具体的な条件を明記する必要があります。
2	フェールセーフ	「フェールセーフ機構」の具体的な動作条件や基準が記載されていません。例えば、どのような故障を検知した場合にブレーキを解除するのか、具体的な条件を明記する必要があります。
3	誤作動検知	「誤作動検知アルゴリズム」の具体的な条件や基準が記載されていません。例えば、どのようなセンサーデータや車両状態を監視し、どのような条件で誤作動を検知するのか、具体的な条件を明記する必要があります。

富士通の独自ツールがお客様の開発を強力にサポート

- CAN : ローコードで迅速にコンフィグレーションが可能なツールを提供
- AUTOSAR : 量産向けコンフィグレーションの早期着手を実現

Fujitsu Low-code Development Platform - CAN Communication Stack Configurator

COM Stack <Version2.0> * DIAG Stack <Version2.0> CRYPTO Stack <Version2.0>

Variant Common Settings 1st Variant Settings

General BaudRate MailBox TxMessage RxMessage NetworkManagement

MailBox 01 - 10 Settings

MailBox Id	Channel	Handle Type	CanId Type	Direction	(Full CAN)/FIFO length	(Basic CAN)/Buffer Size	RxCandId(Hex)	CanId Mask(Hex)
MailBox 1	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 2	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	2	0x000	0x000
MailBox 3	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	1	0x000	0x000
MailBox 4	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 5	1st Ch	Full CAN	Standard	Rx	5	0	0x000	0x000
MailBox 6	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 7	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 8	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 9	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000
MailBox 10	1st Ch	Full CAN	Standard	TX	5	0	0x000	0x000

Load File

メールボックスに紐づくFIFOの長さを入力します。
メールボックスがFIFOと紐づいていない場合は1を入力してください。
入力制限: 1から255までの値を10進数で入力すること。

Enter the length of the FIFO tied to the mailbox.
Enter 1 if the mailbox is not associated with a FIFO.
Input limit: Enter a value between 1 and 255 in decimal number.

GUIで簡単にCAN通信を
コンフィグレーション

Fujitsu AUTOSAR Development Environment

Language Other

CfgSS EcuVEB

Project Setting

Project Name: LCPF

Project Root Path: C:/Fujitsu/AUTOSAR/CBD1500710_D17

Input Files Setting

Input CANDBC: C:/Fujitsu/AUTOSAR/CBD1500710_D17/Misc/OneClickStartup/Demo/DemoOcsSimp

ECU Instance: Tester

Tester SimpleCan

Create Project

CANDBCファイルを選択しました。
ECU Instanceを選択してください。

動作可能な初期コンフィグレーションを迅速に作成

お問い合わせ先

富士通株式会社

クロスインダストリーソリューション事業本部 Trusted Society事業部

E-mail: fj-TS-SDV@dl.jp.fujitsu.com

製品ホームページ: <https://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/future-mobility-accelerator/lowcode-development-platform/>

